

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(1) 活動拠点の整備	
事業名	① 市民活動ブースの設置
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動団体等は、活動の場所の確保が難しく、活動に必要な打合せ場所や設備が不足しています。	
目的	
市民活動団体等が活動しやすいような環境を整備します。	
推進内容	
公共施設等開設し、会議スペース・コピー機・パソコン等の備品及び消耗品等を充実させます。また開放の場として意見交換ができる場所を設置します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市	
完了の目安	
ブースが設置され、活用できる環境が整ったら完了とします。	
進捗状況	
市のホームページやチラシ等での周知を随時行いました。 市民活動サポートセンターの開設（平成28年3月）により、現在の市民活動ブースを同センター設備として移行し、設置については平成27年度に完了。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(2) 活動支援及び中間支援機能の充実	
事業名	① (仮称) 協働のまちづくり推進課の設置
策定当時 (H22) の現状・課題	
協働のまちづくりを推進するための市役所内の組織体制が十分とは言えません。	
目的	
市民活動団体等と市をつなぎ、協働のまちづくりを円滑に進めます	
推進内容	
市民活動団体等や市役所内の協働に関する相談や調整などを行う担当課を設置します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民等と市との相互応答的な関係が確立されたときに完了とします。	
進捗状況	
市民活動推進課が、協働のまちづくりの総合調整に関することを所掌とする市役所内の組織体制により、庁内各課等の連携や情報の共有を図り、協働によるまちづくりの推進を図りました。平成23年度設置完了。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(2) 活動支援及び中間支援機能の充実	
事業名	②市民活動サポートセンターの創設
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動の拠点となるような機能を持つ施設がありません。	
目的	
市民活動団体等を支援し，協働によるまちづくりの拠点としての機能を果たします。	
推進内容	
<p>既存の組織（ボランティアセンター・社会福祉協議会）との管掌範囲等を調整し，市民活動サポートセンターを創設します。</p> <p>また，下記の機能についても担うことができるのか検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動支援アドバイザーの設置及び派遣（第1節-(2)-③） ・（仮称）市民活動支援基金の創設（第1節-(3)-②） ・協働人材バンクの創設（第2節-(1)-④） ・リーダー育成講習会の実施（第2節-(1)-⑥） ・ボランティア貯金(活動に応じたポイントを発給し，活動している方が，将来自分を受けられる立場となったときに役立てることのできる仕組み)の研究（第2節-(2)-②） 	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市・市民活動団体	
完了の目安	
活動・交流の拠点として整備され，市民活動の拠点としての環境が整ったときに完了とします。	
進捗状況	
<p>運営：公設公営 民間のノウハウ活用→スタッフ育成業務委託</p> <p>業務委託内容：7つの支援力にある業務を担える人材育成に関する業務を委託</p> <p>委託先：人材育成に実績のある県内の中間支援組織</p> <p>休館日：水・日曜日，祝日，12/28～1/4，8/13～8/15</p> <p>開設時間：9：00～17：00</p> <p style="padding-left: 40px;">ただし，金曜日のみ予約の入った時に限り，17：00～21：00まで</p> <p style="padding-left: 40px;">※開設日時の拡充は，利用が増えてきた段階で少しずつ増やしていきます。</p> <p>スタッフ体制：9：00～17：00は常時2人，17：00～21：00は1人。</p>	

現状・実際に取り 組んで見えた課 題・新たな課題	
現在抱える課題 を解消するた めにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(2) 活動支援及び中間支援機能の充実	
事業名	③活動支援アドバイザーの設置及び派遣
策定当時（H22）の現状・課題	
地域の自治会・学校等，各種団体がそれぞれで活動していて，交流がありません。また，活動に困ったときにアドバイスをしてくれる人がいません。	
目的	
各種団体をつなぐための調整役を担います。	
推進内容	
地域活動を紹介したり，市民が市民活動に参加しやすい環境を整えます。また，地域をつなぐためにアドバイザーを派遣します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体	
実施主体	
市・市民活動団体（市民活動サポートセンターへの承継を検討）	
完了の目安	
市内において，各種団体が自立し，必要に応じてスムーズな連携が行われたときに完了とします。	
進捗状況	
市民活動サポートセンターの開設前（平成27年11月～平成28年2月）に，市内の地域資源及び地域の特性を活かした企画，提案，実践する知識や技術を有する人材を育成するための研修を行います。※アドバイザー5人 週4日，16時間勤務	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(3) 財政的援助及び活動資金の確保	
事業名	① (仮称) 市民活動支援補助金の創設
策定当時 (H22) の現状・課題	
市民活動をしていくためには資金が必要となりますが、活動資金が足りず十分な活動ができません。また、市では富里市公募型補助金交付要綱を制定し、市民活動団体が取り組む事業について経費の一部を市が補助し、団体を支援していますが、毎年申請件数が低迷しています。	
目的	
市民が行う自由で自発的な公益活動である市民活動を活性化させます。	
推進内容	
公募型補助金制度を見直し、市民活動を始めようとしたり、公益的な事業を行う市民活動団体に財政的援助を行います。また、(仮称) 市民活動支援補助金の財源として既存の「ふるさと応援寄附金」の活用について検討します。	
対象者	
市民活動団体	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民活動団体が、自立した活動が継続できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
平成23年度創設。平成26年度から対象者の拡充、活動の持続性、活動内容の拡充を支援できるよう、コラボ部門を新たに設けて運用しており、市との繋がりづくりのための仕組みも入れています。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(3) 財政的援助及び活動資金の確保	
事業名	② (仮称) 市民活動支援基金の創設
策定当時 (H22) の現状・課題	
市民活動をしていくためには資金が必要となりますが、活動資金が足りず十分な活動ができないため、活動資金の確保が必要となります。	
目的	
市民活動を活性化するために活動資金の確保を行います。	
推進内容	
市民・事業者等からの活動資金の寄付や後援・協賛のシステムについて検討します。	
対象者	
市民活動団体	
実施主体	
市・市民活動団体 (市民活動サポートセンターへの承継を検討)	
完了の目安	
基金を運用できるようになったら、完了とします。	
進捗状況	
ふるさと応援寄付金の「人々の交流や市民活動を活発にするための事業」を基金とみなして、集まったお金は協働推進に活用します。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

1 環境づくり	
(4) 活動単位（ネットワーク）の拡大	
事業名	①地域づくり協議会の検討
策定当時（H22）の現状・課題	
自治会や市民活動団体等が各々で活動し、それぞれに問題や課題を抱えています。また、自治会や市民活動団体をつなぐネットワークが不十分です。	
目的	
自治会や市民活動団体が連携を取れるようにそれぞれの団体をつなぐような組織を検討します。	
推進内容	
小学校区など一定の単位で、地域課題を把握し、問題解決できるよう地域にある団体や組織などで構成する組織の設立について検討します。	
対象者	
地縁による団体・市民活動団体	
実施主体	
市・地縁による団体・市民活動団体	
完了の目安	
地域づくり協議会が全地域で立ち上げられたら完了とします。	
進捗状況	
地域づくり協議会のモデル事業の検討を行い、補助金交付要綱を制定し、富里市区長会などと連携して、企画・提案を募り、モデル地域を設定し、各種団体同士による組織の設立を行いました。（現在、第一・日吉台・南小学校区で設置済。）	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2担い手づくり	
(1) 担い手の発掘・育成の充実	
事業名	①市民活動サポートセンターの創設 【再掲】
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動の拠点となるような機能を持つ施設がありません。	
目的	
市民活動団体等を支援したり，協働によるまちづくりの拠点としての機能を果たします。	
推進内容	
<p>既存の組織（ボランティアセンター・社会福祉協議会）との管掌範囲等を調整し，市民活動サポートセンターを創設します。</p> <p>また，下記の機能についても担うことができるのか検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動支援アドバイザーの設置及び派遣（第1節-(2)-③） ・（仮称）市民活動支援基金の創設（第1節-(3)-②） ・協働人材バンクの創設（第2節-(1)-④） ・リーダー育成講習会の実施（第2節-(1)-⑥） ・ボランティア貯金(活動に応じたポイントを発給し，活動している方が，将来自分が受ける立場となったときに役立てることのできる仕組み)の研究（第2節-(2)-②） 	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市・市民活動団体	
完了の目安	
活動・交流の拠点として整備され，市民活動の拠点としての環境が整ったときに完了とします。	
進捗状況	
<p>運営：公設公営 民間のノウハウ活用→スタッフ育成業務委託</p> <p>業務委託内容：7つの支援力にある業務を担える人材育成に関する業務を委託</p> <p>委託先：人材育成に実績のある県内の中間支援組織</p> <p>休館日：水・日曜日，祝日，12/28～1/4，8/13～8/15</p> <p>開設時間：9：00～17：00</p> <p>ただし，金曜日のみ予約の入った時に限り，17：00～21：00まで</p> <p>※開設日時の拡充は，利用が増えてきた段階で少しずつ増やしていきます。</p> <p>スタッフ体制：9：00～17：00は常時2人，17：00～21：00は1人。</p>	

現状・実際に取り 組んで見えた課 題・新たな課題	
現在抱える課題 を解消するた めにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2担い手づくり	
(1) 担い手の発掘・育成の充実	
事業名	②協働のまちづくりの講座の開設
策定当時（H22）の現状・課題	
協働のまちづくりに関する情報が乏しく、市民協働の考え方を次の世代へ継承していく必要があります。	
目的	
人材を発掘・育成し、市民活動を促進させます。	
推進内容	
世代（小中高校生・働きざかりの年齢層・団塊世代）ごとに協働意識の啓発方法を検討し、講座を開設します。	
対象者	
市民	
実施主体	
市・地縁による団体・市民活動団体	
完了の目安	
次の世代に継承されたときに完了とします。	
進捗状況	
市民のみならず、協働のまちづくり庁内協働推進員をはじめ、広く参加者を募り、テーマ別や世代別に、効果的な講座メニューを検討・実施しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2 担い手づくり	
(1) 担い手の発掘・育成の充実	
事業名	③ (仮称) 協働スイカ塾の開設
策定当時 (H22) の現状・課題	
市民が気軽に情報交換する場がありません。	
目的	
人と人との知り合うきっかけづくりをします。また、市が周囲に誇ることでできる新しい資源を発掘します。	
推進内容	
誰でも参加できるような座談会を定期的開催し、様々な分野で活動している人々の話を聞き、情報交換ができる場を提供します。	
対象者	
市民	
実施主体	
市・市民活動団体	
完了の目安	
座談会が自主的に行われるようになったら完了とします。	
進捗状況	
「とみさと協働塾」と称し、塾を通じて市内の資源を知り・気づき、参加者同士を繋げていける場として実施しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2担い手づくり	
(1) 担い手の発掘・育成の充実	
事業名	④協働人材バンクの創設
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動の充実・発展により，それぞれの活動分野において専門知識や技術が必要になってきます。	
目的	
協働のまちづくりに関する情報（市民活動団体，人材等）を活用します。	
推進内容	
市民活動団体の活動内容や専門知識を持つ市民をデータベースとして集積・整理します。また，そのような情報を必要とする市民との橋渡しを行うシステムを構築します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市	
完了の目安	
システムが構築され，スムーズな運用が確立されたときに完了とします。	
進捗状況	
市の協働のまちづくり情報を掲載するホームページで，人材情報が得られるよう，市民活動実態調査で把握できた市民活動団体とボランティアセンター登録団体の情報を掲載しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2担い手づくり	
(1) 担い手の発掘・育成の充実	
事業名	⑤市民活動表彰の創設
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動における功労者や、活動そのものに対する評価自体が存在しません。	
目的	
市民活動を活性化させます。	
推進内容	
利害関係のない第三者機関などによる市民活動の評価を行い、貢献度の高い人や団体を表彰します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市	
完了の目安	
継続	
進捗状況	
表彰制度の内容を検討し、市民主体の制度をコンセプトとし設計に取り組みました。平成27年度より、市民活動フェスタの中で表彰式を行います。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2担い手づくり	
(1) 担い手の発掘・育成の充実	
事業名	⑥リーダー育成講習会の実施
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動団体等は、後継者不足に悩んでおり、また、活動を活性化するためには、リーダーシップを発揮するような役割を担う存在が必要です。	
目的	
市民活動団体等が、継続して自立した活動が行えるようにします。	
推進内容	
人材発掘，育成するための講習会を実施します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体	
実施主体	
市・市民活動団体（市民活動サポートセンターへの承継を検討）	
完了の目安	
市内において、各種団体が自立した組織運営が行われる状況になったときに完了とします。	
進捗状況	
団体運営に必要なスキルの習得を目指し、ノウハウを有する人材を育成するための検討を行いました。 平成27年度から年5回の講座を実施しています。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2 担い手づくり	
(2) 担い手支援の充実	
事業名	① 市民活動保険の導入
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動中の事故等により，損害賠償や傷害等が発生した場合に保障制度がありません。	
目的	
市民が安心して市民活動に参加できるようにします。	
推進内容	
市民が安心して活動できるように市民活動保険を導入し，事故が発生した場合は，保険請求の手続きを行います。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体	
実施主体	
市	
完了の目安	
継続	
進捗状況	
富里市市民活動総合保障制度の要綱等の整備を行い，平成25年度より運用を開始しました。 市広報やホームページへの掲載，また，リーフレットを作成し，自治会回覧を行うなど周知を図りました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

2担い手づくり	
(2) 担い手支援の充実	
事業名	②ボランティア貯金(※)の研究
策定当時 (H22) の現状・課題	
ボランティア活動を活性化させるような制度がありません。	
目的	
ボランティア活動への意欲の向上を図ります。	
推進内容	
活動している方にポイントを発給し, 将来自分が受ける立場となったときなどに役立つことのできる仕組みについて研究します。	
対象者	
市民	
実施主体	
市 (市民活動団体と協働で) (市民活動サポートセンターへの承継を検討)	
完了の目安	
制度が創設され, 運用されるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
市民活動を行う「きっかけ」や「励み」となって, 市民活動が広がり, 活性化することを目指した制度を検討するため, 先進地の情報収集を行いました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(1) 調査機能の充実	
事業名	①市民活動の実態調査
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動団体等の活動状況を把握していません。	
目的	
今後の施策展開の基礎資料とします。	
推進内容	
市民活動団体の活動状況やそれぞれの団体が抱える課題を把握するために調査を実施します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市（市民活動団体と協働で）	
完了の目安	
継続	
進捗状況	
市民活動団体実態調査票で回答いただいた情報をデータベース化し, 市のホームページに掲載しました。 情報の変更等の有無を確認するため, 現況調査を実施しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(2) 協働のまちづくりに関する刊行物の充実	
事業名	①活動事例集の作成
策定当時（H22）の現状・課題	
協働の事例などを紹介するメディアがありません。	
目的	
協働の事例を市民にわかりやすく紹介し、協働を身近なものにします。	
推進内容	
市内外の協働の事例を調査し、市民・市民活動団体・市など主体別にまとめたものを、ホームページや印刷物などによりわかりやすく公開します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市（地縁による団体・市民活動団体と協働で）	
完了の目安	
事例を参考に、協働が推進されるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
市と市民活動団体等で行っている事業で、協働のまちづくりのイメージを醸成できる主な事業を活動事例集として冊子にまとめ、配布及び市ホームページへ掲載し周知しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(2) 協働のまちづくりに関する刊行物の充実	
事業名	②協働PRリーフレットの作成
策定当時（H22）の現状・課題	
協働を解りやすく周知する冊子がありません。	
目的	
協働のまちづくりについて，市全体に浸透を図ります。	
推進内容	
誰が見ても解りやすく解説したリーフレットを作成します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市（市民活動団体と協働で）	
完了の目安	
市民等及び市の間で協働が定着したときを完了とします。	
進捗状況	
<p>富里市における協働のまちづくりの基本となる「富里市協働のまちづくり条例」をわかりやすく理解いただけるパンフレット（リニューアル版）を作成し，とみさとふれあい講座や地域フォーラム，成人式等で配布しました。</p> <p>「協働のまちづくり講座」や「とみさと協働塾」の内容をまとめた「報告書」を作成して市政協力員回覧及び市ホームページに掲載，情報コーナー等に配布しました。</p>	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実	
事業名	①とみさとふれあい講座の拡充
策定当時（H22）の現状・課題	
市では「とみさとふれあい講座（出前講座）」を実施し、その中のメニューのひとつとして市民協働を取り入れていますが、市民活動団体等との間では行われていません。	
目的	
市民活動団体等の活動をわかりやすく説明し、市民の協働への理解を深めます。	
推進内容	
市民活動団体等との間でも実施できるよう検討するとともに、市で行っている講座メニューの拡充を図り、市民等が知りたい情報をリクエスト内容に応じた形で実施します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市（地縁による団体・市民活動団体と協働で）	
完了の目安	
市民等が講座を活用し、必要な情報の内容を容易に理解できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
市民活動団体が講師となり出前講座を開催することが可能かどうかの意向調査を行いました。 市で行っている講座メニューの見直しを実施し、市民ニーズや時代に対応した内容に変更しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実	
事業名	②協働専用ホームページの開設
策定当時（H22）の現状・課題	
誰もがいつでも協働の情報を発信・取得することができるよう環境が整っていません。	
目的	
情報を共有するための媒体の一つとして開設します。	
推進内容	
市民が協働についてのあらゆる情報を発信・取得できるようホームページを整備すると同時に、双方向で情報を共有できるように工夫します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市・市民活動団体	
完了の目安	
市民等及び市が情報を共有できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
市ホームページで、市民や市民活動団体等が必要とする情報を発信できるよう情報量を充実させ随時更新しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実	
事業名	③市広報紙及びホームページの充実
策定当時（H22）の現状・課題	
市民にとってわかりやすい情報の提供が求められています。	
目的	
わかりやすい情報の作成について工夫するとともに、市民が活用・共有しやすい情報の提供をします。	
推進内容	
市広報紙に定期的に協働のコラムを掲載します。 市ホームページに協働専用ホームページ（第3節-(3)-②）へのリンクを貼り、身近に協働の情報を得られようにします。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市（市民活動団体と協働で）	
完了の目安	
市民等及び市が情報を共有できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
広報での市民活動の紹介や、協働に関する市からのお知らせなどを実施しました。 市と市民活動団体等で行っている事業で、協働のまちづくりのイメージを醸成できる主な事業を冊子にまとめ、配布及び市ホームページに掲載しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実	
事業名	④市民活動発表会の開催
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動団体等が活動を発表する場や協働事業を紹介するような場がありません。	
目的	
先進事例を参考に各々の活動などに生かします。	
推進内容	
活動内容や協働事例を発表する機会をつくります。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市・市民活動団体	
完了の目安	
協働事例が共有され、実践されるようになったときを完了とします。	
進捗状況	
広報とみさと及びホームページで、運営に協力いただける団体等について募集し、あわせて、参加希望の団体について広く周知しました。 平成24年度より、市民活動フェスタとして実施。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(3) 協働のまちづくりに関する情報発信の充実	
事業名	⑤地域フォーラムの開催
策定当時（H22）の現状・課題	
協働によるまちづくりを話し合える場が十分ではありません。	
目的	
協働に関する情報の共有化を図り，協働のまちづくりを考える機会をつくれます。	
推進内容	
協働によるまちづくりについて，市民等が話し合える討論会を開催します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市・市民活動団体	
完了の目安	
協働事例が共有され，実践されるようになったときを完了とします。	
進捗状況	
富里市区長会と連携して開催を希望する小学校区等を募りました。 市民活動団体と共催で，開催地域の自治会等の地縁による団体の協力をいただき，小学校区単位を目安として開催しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(4) ネットワーク支援の充実	
事業名	①協働人材バンクの創設 【再掲】
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動の充実・発展により、それぞれの活動分野において専門知識や技術が必要になってきます。	
目的	
協働のまちづくりに関する情報（市民活動団体、人材等）を活用します。	
推進内容	
市民活動団体の活動内容や専門知識を持つ市民をデータとして集約・整理します。また、そのような情報を必要とする市民との橋渡しを行うシステムを構築します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市	
完了の目安	
システムが構築され、スムーズな運用が確立されたときに完了とします。	
進捗状況	
市の協働のまちづくり情報を掲載するホームページで、人材情報が得られるよう、市民活動実態調査で把握できた市民活動団体とボランティアセンター登録団体の情報を掲載しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

3情報の提供・共有	
(4) ネットワーク支援の充実	
事業名	②とみさとの情報コーナーの創設
策定当時（H22）の現状・課題	
市民活動等の情報を収集や交換，また市民活動の拠点となる場所がありません。	
目的	
情報を共有するための媒体の一つとして充実を図ります。	
推進内容	
市の広報紙のほか，各種団体の広報など情報を一括して収集し，発信できるコーナーを創設します。また，商工会やJA及び多くの市民が出入りするコンビニやスーパー，産直センターなどに，活動掲示板やPR物資を設置してもらうなどの協力を要請します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市（市民活動団体・事業者と協働で）	
完了の目安	
多様な形でコーナーが設置できるようになったら完了とします。	
進捗状況	
市役所及び北部コミュニティセンターの情報コーナーで情報提供を行いました。 市のホームページ等での周知を行いました。 行政からの協働に関する情報も掲示して有効に活用しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

4 市政への参画	
(1) 市政への参画の仕組みづくり	
事業名	① パブリックコメント制度の周知
策定当時（H22）の現状・課題	
パブリックコメント制度の規則を制定し、市の基本的な計画等の策定について、パブリックコメントを実施し、市民から意見募集を行っていますが、意見数が少ないものもあります。	
目的	
市民への参画機会の一つとして制度の活用を促進します。	
推進内容	
ホームページなどを活用し、制度の周知を図ります。また、制度を有効的に機能させるため、わかりやすく情報を提供するなど、意見を提出しやすい環境を整えます。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市	
完了の目安	
パブリックコメント制度が市民に理解されたときを完了とします。	
進捗状況	
制度の周知を図り、意見を出しやすい環境を整えました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

4 市政への参画	
(1) 市政への参画の仕組みづくり	
事業名	② 市民提案機会の拡充
策定当時（H22）の現状・課題	
「市長への手紙」という仕組みがありますが、あまり知られていません。	
目的	
市政への参画機会を増やします。	
推進内容	
既存の「市長への手紙」のほか、市政への建設的な御意見、御提案等を聞き、市政に反映させるため、市政に対し幅広く御意見を取り入れる仕組みを検討します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民参画の機会が増え、市政への意見を反映させられる体制が整ったら、完了とします。	
進捗状況	
市政へのご意見、まちづくりふれあいミーティングでいただいたご意見については、担当課等と協議のもと、対応、回答し、なかでも建設的な意見や提言で、内容が市民の市施策の理解につながるものについては、市ホームページに掲載しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

4 市政への参画	
(1) 市政への参画の仕組みづくり	
事業名	③ 審議会等への公募委員による市民参画の推進
策定当時（H22）の現状・課題	
市では、審議会等を設置していますが、委員を公募している審議会等は多くありません。	
目的	
市政に市民の視点からの意見を反映させ、市政への参画機会を増やします。	
推進内容	
「審議会等の公募に関する規則」や「審議会等の設置及び運営等に関する指針」の適正な運用により、公募委員による市民参画を推進します。	
対象者	
市民	
実施主体	
市	
完了の目安	
可能な限り、すべての審議会等に公募委員が選任されたときに完了とします。	
進捗状況	
積極的に公募を行うよう各課等に促しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

4 市政への参画	
(1) 市政への参画の仕組みづくり	
事業名	④ 市政への参画機会の拡大
策定当時（H22）の現状・課題	
パブリックコメントの実施など市民が市政に参画する機会を検討し、実施していますが、十分とは言えません。	
目的	
市民の市政への参画機会を増やします。	
推進内容	
市の基本的な計画づくりの初期段階から市民等が参画できる機会を設け、広く意見を聴き、それらを反映しながら計画づくりを進めていきます。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民が市政に積極的に参画できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
各課において策定された計画について、策定時の審議会等での公募委員募集やパブリックコメント等が実施されました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

4 市政への参画	
(2) 協働による事業の推進	
事業名	① 協働のまちづくりモデル事業の実施
策定当時（H22）の現状・課題	
協働のまちづくりを活かした行政施策がイメージできません。	
目的	
市民活動団体等と市で具体的な事業を行うことにより協働を推進します。	
推進内容	
協働のまちづくりのイメージを醸成できるモデル事業として位置づけ、実施します。また、既存事業以外にも取り組める可能性の事業を検討し、実施します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市	
完了の目安	
事業が円滑に進んだときに完了とします。	
進捗状況	
市と市民活動団体等で行っている協働事業の中から、協働のまちづくりのイメージを醸成できる主な事業について、広報、自治会回覧及び市ホームページ等を活用して、市民に広く周知・PR を行いました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

4 市政への参画	
(2) 協働による事業の推進	
事業名	② (仮称) 市民活動支援補助金の創設 【再掲】
策定当時 (H22) の現状・課題	
市民活動をしていくためには資金が必要となりますが、活動資金が足りず十分な活動ができません。また、市では富里市公募型補助金交付要綱を制定し、市民活動団体が取り組む事業について経費の一部を市が補助し、団体を支援していますが、毎年申請件数が低迷しています。	
目的	
市民が行う自由で自発的な公益活動である市民活動を活性化させます。	
推進内容	
現行の公募型補助金制度を見直し、市民活動を始めよう公益的な事業を行う市民活動団体に財政的援助を行います。	
対象者	
市民活動団体	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民活動団体が、自立した活動が継続できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
平成23年度創設。平成26年度から対象者の拡充、活動の持続性、活動内容の拡充を支援できるよう、コラボ部門を新たに設けて運用しており、市との繋がりづくりのための仕組みも入れています。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

5市の推進体制	
(1) 庁内協働推進体制の整備	
事業名	① (仮称) 協働のまちづくり推進課の設置 【再掲】
策定当時 (H22) の現状・課題	
協働のまちづくりを推進するための市役所内の組織体制が十分とは言えません。	
目的	
市民活動団体等と市をつなぎ、協働のまちづくりを円滑に進めます。	
推進内容	
市民活動団体等や市役所内の協働に関する相談や調整などを行う担当課を設置します。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民等と市との相互応答的な関係が確立されたときに完了とします。	
進捗状況	
市民活動推進課が、協働のまちづくりの総合調整に関することを所掌とする市役所内の組織体制により、庁内各課等の連携や情報の共有を図り、協働によるまちづくりの推進を図りました。平成23年度設置完了。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

5市の推進体制	
(1) 庁内協働推進体制の整備	
事業名	② 市政への参画機会の拡大 【再掲】
策定当時（H22）の現状・課題	
パブリックコメントの実施など市民が市政に参画する機会を検討し、実施していますが、十分とは言えません。	
目的	
市民の市政への参画機会を増やします。	
推進内容	
市の基本的な計画づくりの初期段階から市民等が参画できる機会を設け、広く意見を聴き、それらを反映しながら計画づくりを進めていきます。	
対象者	
市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者	
実施主体	
市	
完了の目安	
市民が市政に積極的に参画できるようになったときに完了とします。	
進捗状況	
各課において策定された計画について、策定時の審議会等での公募委員募集やパブリックコメント等が実施されました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充

協働のまちづくり推進計画事業検討シート

5市の推進体制	
(2) 市職員の協働意識の向上	
事業名	① 職員研修の実施
策定当時（H22）の現状・課題	
協働のまちづくりの趣旨が市職員に浸透しておらず、職員の意識の向上を図る体制が十分ではありません。	
目的	
職員研修を充実することにより、意識の向上を図ります。	
推進内容	
職員の内部研修に、「協働のまちづくり」の項目を加え、市職員の協働に関する意識の醸成に努めます。	
対象者	
市	
実施主体	
市	
完了の目安	
継続	
進捗状況	
新規採用職員を対象に協働のまちづくりの研修を実施しました。 市民活動推進課職員を協働のまちづくりに関する研修会に参加させました。 職員を対象に協働のまちづくりの研修を実施しました。	
現状・実際に取り組んで見えた課題・新たな課題	
現在抱える課題を解消するためにやること案	
事業の方向案	廃止 ・ 縮小 ・ 継続 ・ 拡充